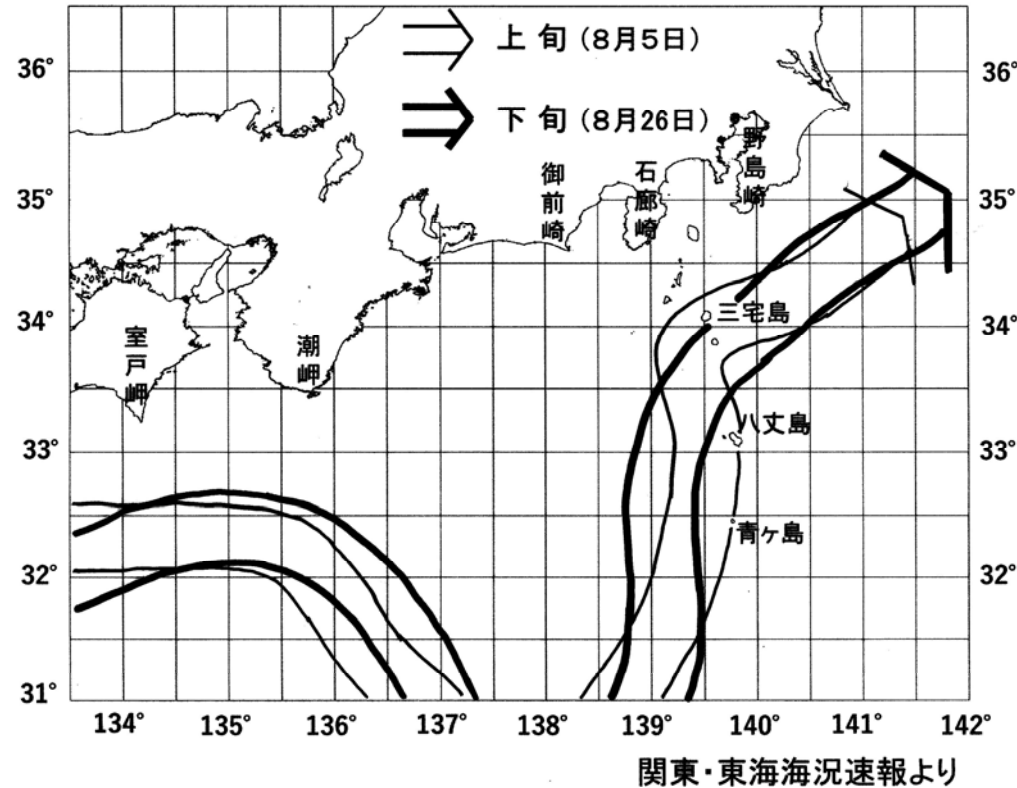


漁海況月報

令和元年8月1日

No.8 ~8月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



関東・東海海況速報より

8月定地水温の旬平均値 () (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	25.3	24.5	24.1	28.4	27.8	27.3
	0.4	1.2	0.4	3.1	2.6	2.0
中旬	26.5	25.4	26.1	28.5	27.5	28.0
	1.2	1.3	1.8	2.8	1.7	2.3
下旬	26.4	24.7	24.8	27.8	27.2	27.3
	1.4	0.4	0.3	1.8	1.1	1.7
月	26.1	24.8	24.9	28.2	27.5	27.5
	1.0	0.9	0.8	2.5	1.8	2.0

*地頭方の水温観測は終了しました。

【黒潮流路】

8月を通じてA型で、上旬は潮岬沖32°Nから南東に進み、30.5°N、137.5°E付近まで南下した後、138-140°Eの間を北上し、三宅島付近から北東に流去した。中旬は潮岬沖32.5°Nから南南東に進み、30.5°N、137.5°E付近まで南下した後、139-140°Eの間を北上し、三宅島付近から北東に流去した。下旬は潮岬沖32°Nから南東に進み、30.5°N、138°E付近まで南下した後、139°E付近を北上し、三宅島・八丈島間から北東に流去した。

【県下沿岸域】

8月上旬は、伊東、下田「平年並」、稲取「やや高め」、焼津「高め」、雲見、沼津「かなり高め」であった。中旬は、伊東、稲取「やや高め」、下田、沼津、焼津「高め」、雲見「かなり高め」であった。下旬は、稲取、下田「平年並」、伊東、沼津「やや高め」、雲見、焼津「高め」であった。

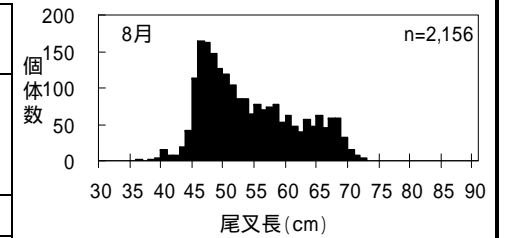
【竿釣りカツオ】

8月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚量は115トンで前年同月(103トン)の1.1倍であった。魚価は237円/kgで前年同月(193円/kg)を上回った。

漁場は33-34°N、138-139°Eの伊豆諸島周辺海域などであり、水揚げされた魚体サイズは、小(尾叉長46cmモード)を主体に、中(尾叉長50cmモード)、大(尾叉長58cmモード)、特大(尾叉長65cmモード)などであった。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚量(県内主要5港)

期間	水揚量(トン)	水揚隻数	平均水揚量/隻(トン)	平均単価(円/kg)
R元年8月上旬	44	7	6.3	348
中旬	13	2	6.5	151
下旬	58	10	5.8	171
R元年8月計	115	19	6.0	237
H30年8月計	103	29	3.6	193
H29年8月計	95	41	2.3	406



御前崎港における尾叉長組成

【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は237トンで前年の同漁場の水揚量(275トン)の86%であった。また、1か統あたりの水揚量は、33.9トンで前年(39.3トン)の86%、平年(昭和57年~平成30年の平均46.4トン)の73%であった。水揚量の多い漁場は、北川漁場(65.4トン、さば類、クサヤモロ、オアカムロ)、次いで赤沢漁場(52.4トン、さば類、ヒラソウダ、クサヤモロ)であった。

多獲された魚種の水揚量は次頁(表)の通りで、さば類は91.6トンで前年比1.7倍、平年比68%、ゴマサバ主体であった。さば類のうち、マサバは1.0トンで前年比1.3倍、平年比16%、ゴマサバは90.5トンで前年比1.7倍、平年比69%であった。クサヤモロは22.0トンで前年比711倍、平年比53.1倍と、8月の漁獲量としては昭和57年以降最も多く、特異的な入網であった。ヤマトカマスは16.6トンで前年比1.1倍、平年比1.1倍であった。ブリは13.8トンで前年比19.6倍、平年比78%、わか

し銘柄主体であった。漁獲されたブリのうち、わかし銘柄は12.1トンで前年比24.9倍、平年比2.0倍であった。マルソウダは13.1トンで前年比1.5倍、平年比61%であった。その他の魚種については、オアカムロが11.0トン、前年比27.0倍、平年比4.9倍と好調な漁獲であった。

多獲された魚種の主な漁場は、以下(表)の通りで、各漁場の漁獲量の割合は、さば類では北川漁場が48%(44.0トン)、赤沢漁場が18%(16.7トン)、クサヤモロでは北川漁場が50%(11.0トン)、赤沢漁場が28%(6.2トン)、ヤマトカマスでは伊豆山漁場が29%(4.8トン)、富戸漁場が28%(4.7トン)、古網漁場が22%(3.7トン)、ブリでは古網漁場が41%(5.7トン)、伊豆山漁場が40%(5.5トン)、マルソウダでは古網漁場が69%(9.0トン)、赤沢漁場が13%(1.7トン)を占めた。

(表) 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

魚種	漁獲量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
さば類	91.6	1.69	0.68	北川、赤沢
クサヤモロ	22.0	710.55	53.11	北川、赤沢
ヤマトカマス	16.6	1.07	1.07	伊豆山、富戸、古網
ブリ	13.8	19.58	0.78	古網、伊豆山
マルソウダ	13.1	1.45	0.61	古網、赤沢

[サバ 棒 受 網]

小川港所属の棒受網船は棒受網で操業したが、漁場は形成されず、漁況は極めて低調に推移した。水揚量はゴマサバ159kg(前年同月58トン)であり、1隻あたり水揚量はゴマサバ40kg(前年同月6.4トン)であった。1kgあたり平均単価は88円で前年同月(98円)、前月(123円)を下回った。マサバの水揚げはなかった。

水揚量が極めて少なかったため、市場調査による体長測定は行っていない。

小川港 さば類(棒受網漁業)水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
R元年8月上旬		0	2	4		0.0		88	
中旬			1	4					
下旬			1	2					
R元年8月計		0	4	10		0.0		88	
H30年8月計		58	4	9		6.4		98	ひょうたん瀬
H29年8月計		263	7	14		18.8		92	三宅

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

*表中の「-」は水揚げがなかったこと、「0」は水揚げがごく僅かであったことを示す。

[シラス 船 曳 網]

県内主要6港における1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が236kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が300kgであった。平均水揚量は276kgと前年同期(258kg)の1.1倍、平年同

期(過去5か年平均:207kg)の1.3倍であった。また、総水揚量は286.8トンで前年同期(317.4トン)の90.3%、平年同期(236.1トン)の1.2倍と、前年同期を下回り、平年同期を上回った。平均単価は808円/kgと、前年同期(1,394円/kg)の58.0%、平年同期(1,007円/kg)の80.2%と、前年、平年同期ともに下回った。

シラス水揚量(主要6港)

漁 港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均水揚量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新 居	30.0	7	91	330	722
舞 阪	91.9	7	274	336	830
福 田	52.0	8	203	256	757
御前崎	21.3	8	83	257	778
吉 田	40.0	8	149	268	831
静 岡	51.5	13	239	215	866
R元年8月計	286.8	51	1,039	276	808
H30年8月計	317.4	56	1,229	258	1,394
H29年8月計	97.1	39	759	128	1,009

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*平年同期:過去5か年(平成26~平成30年)平均値

[まき 網 (い わ し 類)]

マイワシの水揚量は、伊東港では22.5トン(前年同月比9.3%、平年同月比38.5%)、静浦港では0.03トン(前年同月水揚げ無し、平年同月比7.5倍)、沼津港では0.3トン(前年同月比0.3%、平年同月比0.5%)、小川港では0.001トン(前年同月水揚げ無し、平年同月比0.06%)、カタクチイワシは、伊東港では2.2トン(前年同月水揚げ無し、平年同月比46.7%)、静浦港、沼津港、小川港において水揚げがなかった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網7か統の水揚量は、マイワシは8.2トン、カタクチイワシは0.7トンであった。

*平年:過去5か年(平成26~平成30年)平均値

[調 査 船 駿 河 丸 の 動 向]

- 8月 6日 ~ 8月 7日 地先定線観測調査 (2日間)
- 8月 19日 ~ 8月 20日 キンメダイ食害調査(伊豆分場) (2日間)
- 8月 21日 県民の日一般公開 (1日間)
- 8月 22日 ドック回航 (1日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

3月からホームページのアドレスが変わりました。
<http://fish-exp>の間にsが追加され、<https://fish-exp>になります。
 パソコンからは..... <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>
 携帯電話からは..... <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>
 右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と
 関東・東海海況速報を見ることができます。

